## 横浜市の図書館2015 (横浜市立図書館年報)

## 目 次

1	沿革	Р.	2
0			
2	機構・人員 	Ρ.	ე
3	図書館一覧	Р.	6
1	平成 26 年度図書館資料統計	Ρ.	8
	(1)蔵書数	Р.	
	ア 図書資料 イ 定期刊行物 ウ 参考資料	Γ.	O
	プロ音貝科 1 定期刊11初 フララ貝科 エ CD-ROM オーマイクロフィルム・マイクロフィッシュ		
	カ 個人貸出用図書[分野別所蔵数]		
	(2)年間受入冊数	Ρ.	12
	(2) 中间受入	Γ.	12
	(3)年間除籍冊数	Ρ.	12
		Ρ.	13
	ア 図書資料[個人貸出・閲覧用] イ 図書資料[団体貸出用]	_	10
	(4)再活用図書	Ρ.	13
_		_	4.4
	平成 26 年度利用統計	Ρ.	
	(1)個人貸出	Ρ.	14
	アー登録者数・イー貸出冊数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	ウ 一日平均利用状況 エ 利用状況の推移		
	(2)予約受付冊数	Ρ.	16
	ア 予約受付冊数[館別] イ 予約受付冊数[方法別]		
	(3)レファレンス件数	Ρ.	
	(4)市外図書館との相互貸借冊数	Р.	
	(5)障害者支援事業	Ρ.	18
	アー登録者数 イー貸出数 ウー録音資料蔵書数		
	エ 点字資料等蔵書数 才 対面朗読 力 音訳者登録者数		
	(6)音楽映像ライブラリー	Ρ.	19
	ア 資料点数 イ 年間受入数 ウ 年間除籍数		
	エ 利用点数 オーブース利用回数		
	(7)移動図書館	Ρ.	20
	移動図書館車の駐車場と利用状況		
	(8)団体貸出	Р.	21
	アー登録図書館別団体数イン利用状況		
	(9)グループ貸出	Ρ.	21
	グループ貸出の登録館と利用状況		
	(10)企画事業、その他の事業	Р.	22
	アー全館事業 イー中央図書館の主な事業 ウー地域図書館の主な事業		
	エ 横浜市読書活動推進ネットワークフォーラム「横浜読書百貨展」	`	
	オー はなし会等事業 カー検索機使い方相談・講座 キー講師派遣		
	カーのはなし云寺事未 カー快糸城関い力作談・神圧 イー神神派庫		
e	平成 26 年度図書館カレンダー	Ρ.	27
6	T以 40 十段凶盲跖刀レノブー	<u> </u>	<u> </u>
_	고려 OC 左호 - 供送士士國事始の日標 L 등 U 등 U	_	00
/	平成 26 年度 横浜市立図書館の目標と振り返り	Ρ.	Zŏ

8	平成	7.26 年度 事業	(のまとめ	Ρ.	30
	(1)言	]書の専門性を	発揮したサービスを進展させました	Ρ.	30
	ア	蔵書再構成5	か年計画の実施		
	イ	子どもの読書			
	ウ		動・課題解決の支援		
	エ		集・提供の推進		
	オ		た読書推進活動の充実		
	カ	多文化サービ			
	+	市民協働の推	_		
				Ρ.	36
	ア		管理運営手法の総合的検討		
	1		保及び経費の節減(広告事業及び節減)		
	ゥ		図書館サービスの充実について		
				Ρ.	38
	ア		の把握(広聴事業)		
	-	広報活動 			
	-	企画事業の実施	<del>-</del>	_	40
		その他のトピッ		Ρ.	40
			例の施行と読書活動推進に関わる図書館の取組について ************************************		
	ア		動推進目標の策定		
	イウ		動推進ネットワークフォーラム「横浜読書百貨展」 書館アクションプラン(第2期:平成 27 年度〜31 年度)」		
	,	「(横浜甲五凶 <del>)</del> 策定について	青郎アグショフフラン(第2期:平成2/ 年度~3/ 年度)」		
	0,	東ルに づいし			
9	平成	. 27 年度 横浜	(市立図書館の予算と取組	Р.	42
	(1)于	 ·算		Ρ.	42
	(2)棱	<b>黃浜市立図書館</b>	アクションプラン 平成 27 年度の主な取組	Ρ.	43
10	横浜	市立図書館条	例・規則	Ρ.	45
11	仙乡	市との比較		Р.	52
1 1 	旧田	こりに収		<b></b>	JZ 
12 図書館配置図					紙
				2×2×	

## 表紙図版【(絵葉書) 横浜停車場 The Yokohama Station.】

100年前の大正4(1915)年8月15日、現在の高島町に二代目横浜駅が開業しました。駅周辺の様子は次のようであったといいます。

「…いまから三十五年前、ちょうどいまの高島町が横浜駅で、赤いレンガづくりの駅だった。(中略)駅前にいまのタクシーの代りに何十台という人力車がずらりとならんでいて、もっぱら愛用したものだ。駅の周辺は人家がまばらにあっただけだが運河沿いに倉庫がずらりとならんでいて、高島町は汽車の煙に包まれた倉庫の町といった感じだった。…」(安芸杏一「苦労した震災後の港湾復興」『横浜今昔』毎日新聞横浜支局 1957 所収)

開業からわずか8年後の大正12(1923)年9月、関東大震災により二代目横浜駅は倒壊しました。現在、高島町には駅舎の基礎遺構が残っており、横浜市認定歴史的建造物となっています。

※横浜市立図書館では、所蔵する横浜資料をデジタルアーカイブの形で公開しています。

⇒「都市横浜の記憶」https://www.lib.city.yokohama.lg.jp/Archive/